



群馬県立吾妻特別支援学校 学校通信

第8号 平成27年11月24日発行

〒377-0423 吾妻郡中之条町伊勢町1035-1

<http://www.nc.agatoku-ses.gsn.ed.jp>

第1回「あがとく祭」、本当にありがとうございました

11月7日（土）に、吾妻特別支援学校初の学習発表会である、第1回「あがとく祭」を開催することができました。当初は、11月ということで感染症を心配しておりましたが、保護者の皆様の御協力により日々の健康管理をしっかりとすることができたおかげで、本校の8名の子どもたち、全員が元気にあがとく祭に参加することができました。このことは、本当に何よりもよかったことでした。

当日は、160名を超える方々が来校してくださり、子どもたちの日頃の学習の様子を見ていただきました。まだ児童生徒数が少ないため、特に中学部の生徒は出っ張りの忙しい日となりましたが、全員がそれぞれの力を出し切って演奏や演技、発表、販売などを行うことができました。

校歌・校章のお披露目では、校歌の作曲者である〇〇〇〇先生にも御臨席いただくことができました。PTAバザーや福祉作業所の製品販売なども、多くの方に御協力いただきながら、実施することができました。保護者の皆様には、バザーに御協力いただき、ありがとうございました。

終了後、多くの方々から「吾特は、あったかい学校ですね。」「一人一人の子どもたちが、生き生きとがんばっていますね。」などというとてもうれしいお言葉をいただきました。また、校歌作曲者の〇〇先生からも、「校歌がよく歌えていて、本当によかったです。指揮も立派でした。」というお言葉もいただきました。

吾妻特別支援学校が開校して8ヶ月、保護者の皆様や地域の方々のお力添えのおかげで、学校のすべての活動が軌道に乗ってきた感があります。本当にありがとうございます。

これからも、「吾妻地域に根ざした、一人一人のニーズに合った教育」が展開できることを目指し、「すべては子どものために」を合い言葉に、全教職員が一丸となってがんばっていきます。引き続き、保護者の皆様の応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。

新 聞 記 事

渋川特別支援学校「はるな祭」に参加しました

11月は、旧榛名養護学校の3校が次々と学習発表会を実施する月です。7日の吾妻を皮切りに、14日には沼田で、そして20・21日には渋川で実施されました。

吾妻特別支援学校の子どもたちは、20日に渋川特別支援学校の「はるな祭」に参加し、中学部や高等部のステージ発表を見たり校内展示を見たり、作業製品の販売を行ったりしてきました。特に、高等部の作業製品の販売は、陶芸・木工・紙工など多くの種類があり、子どもたちは、思い思いに自分の欲しいものを買うなどして楽しんでいました。また、本格的な音楽発表が中心の高等部のステージ発表も参観でき、高等部へのあこがれの気持ちをもつこともできたのではないかと思います。

本校の子どもたちは、中学部を卒業したあと、渋川特別支援学校の高等部や他の高等特別支援学校などに進学することが考えられます。(もちろん将来は、吾妻特別支援学校にも高等部はできますが、それまでは他校への進学となりますので…。)

そこで、高等部や高等特別支援学校ではどのような教育をしていて、その先にはどんな進路があるのかなどを、子どもたちも保護者の方も知っておくことが大切だと思います。

12月4日(金)に本校で実施する「進路講演会」では、渋川特別支援学校の高等部主事の先生と前橋高等特別支援学校の教務主任の先生をお招きし、お話を伺います。

保護者の皆様におかれましては、ふるって御参加くださいますようお願い申し上げます。



吾特生、がんばっています

開校したばかりの吾妻特別支援学校ですが、吾特の子どもたちのがんばりが、いろいろなところで認められています。すごいぞ！吾特生！！

- 「平成27年度歯・口の健康に関する図画・ポスター」 県1位受賞
- 「平成27年度群馬県特別支援学校体育連盟西毛地区体育大会」 中学部リレー 優勝
- 「ふるさと群馬のたからもの」文化財の絵コンクール 奨励賞受賞
- 「平成27年度よい歯と口の学校表彰」中学校の部 学校表彰受賞
- 「全国中学生人権作文コンテスト吾妻地区大会」 優秀作品受賞

これからも、一人一人が、様々な場面で自分の力を発揮できるように、がんばってほしいと思います。

